関東大会レポート 2010.12.12

## 小学2年生の部 優勝

## 多久田和馬





国際大会王者が今大会でも実力を存分に見せつけた。

全ての試合で一本か技ありを奪取。

その多彩な攻撃は常に相手を圧倒し続けた。

まさに磐石の優勝といえるだろう。

慢心という言葉を知らない彼はこれからも連勝記録を更新していくに違いない。

## 小学5年生+40kg級の部 優勝

## 小嶋瑠久





今まで関東大会の優勝に届かなかった彼が念願の優勝を手にした。 1回戦、約5秒での一本勝ちを皮切りにほとんどの試合を本戦で圧勝。 準決勝では難敵である前関東王者に延長で勝利。精神的な強さも見せた。 自信をつけた関東王者の次なる目標は国際大会のみだ。

今大会、優勝を逃した選手も誰一人途中で諦めることなく最後まで食らいついていた。 そして負けた選手は悔しさを見せることなく 残った仲間を全力で応援した。

その姿は仲間に勇気を与えたに違いない。

今回の優勝は横浜北チーム全員の力による勝利だ



